

令和3年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	防犯対策に要する経費	会計	款	項	目	多額経費
		一般	2	1	11	
政策	安全に暮らせる社会システムをつくります	担当課室	安全対策課			
施策	防犯対策の促進	担当課室長	伊藤 正二			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	防犯灯管理・LED化推進事業において、LED灯交換工事及び電力会社への減設等申請、独立柱建替・撤去工事を行い、これらの工事の調整及び履行確認を行う。	③令和3年度に取組む改革・改善内容	防犯カメラの運用、自主防犯団体や鎌ヶ谷市防犯協会との連携により、自主的な防犯活動による防犯体制を整備する。
②①に基づく取組み結果	防犯灯管理・LED化推進事業において、LED防犯灯への交換工事及び電力会社への減設等申請、独立柱建替・撤去工事を滞りなく行った。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	市民、自主防犯団体、鎌ヶ谷市防犯協会	意図(対象をどうするのか)	犯罪が起こりにくい環境の整備及び防犯活動の充実を図る。
②事務事業の概要	防犯カメラの適切な運用、自主防犯団体や鎌ヶ谷市防犯協会との連携等により、犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進する。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	令和2年の市内刑法犯認知件数は前年から減少し、事業の効果は向上している。今後も自治会等の協力を得て防犯対策の強化を図る必要がある。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①令和2年度の事業の成果	防犯カメラの適切な運用を行い、自主防犯団体や鎌ヶ谷市防犯協会と連携し、自主的な防犯活動による防犯体制の強化を図った。					
②成果を表す指標	指標名称		平成30年度	令和元年度	令和2年度	算定根拠
	i	刑法犯認知件数	827	716	592	件 業務取得
	ii					
	iii					
③事務事業のコスト	令和元年度決算	令和2年度決算	令和2年度決算(事業費)の主な内訳			令和3年度予算
事業費(千円)	79,635	7,274	金額(千円)	内容		7,049
国支出金(千円)			119	防犯カメラ保守点検委託		
県支出金(千円)	3,450	400	5,835	防犯協会補助金		250
市債その他(千円)			299	防犯灯維持管理費補助金		
一般財源(千円)	76,185	6,874				6,799

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	新型コロナウイルス感染症対策により、防犯サテライト事業の実施が困難となっている。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進するため、精査・検証し、防犯協会との連携を深め、自主防犯団体へ活動支援を強化する。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①令和2年度の計画	令和2年度事業費の状況(単位:千円)					
	計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	0	当初		0	R1からの繰越	
		R1⇒R2繰越				
③達成状況		補正			現年分	
④未完了・非着手の理由	令和3年度への繰越額(単位:千円)					

令和3年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	夜間防犯パトロール事業	会計	款	項	目	多額経費
		一般	2	1	11	○
政策	安全に暮らせる社会システムをつくります	担当課室	安全対策課			
施策	防犯対策の促進	担当課室長	伊藤 正二			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	犯罪を未然に防ぐため、市内全域のパトロールを実施し、市民や庁内からの情報提供・依頼等により積極的にパトロール重点活動地域を指定する。	③令和3年度に取組む改革・改善内容	犯罪を未然に防ぐため、市内全域のパトロールを実施し、市民や庁内からの情報提供・依頼等により積極的にパトロール重点活動地域を指定する。
②①に基づく取組み結果	夜間防犯パトロールの実施時に、異常を発見した際は担当部署に連絡し、犯罪の恐れがあると判断した際は警察に通報した。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	市民	意図(対象をどうするのか)	犯罪の多い夜間にパトロールを実施することで、犯罪発生件数を抑制する。
②事務事業の概要	青色回転灯付防犯パトロール車2台、2人1組の計4人により市内全域のパトロールを実施し、パトロール中に不審者等を発見した場合は、直ちに警察へ通報する。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	令和2年の市内刑法犯認知件数は前年から減少し、事業の効果は向上している。今後も犯罪が起きやすい夜間のパトロールを継続して実施する必要がある。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①令和2年度の事業の成果	青色回転灯付防犯パトロール車2台により、週5日間、1日7時間のパトロールを実施した。 ・パトロール日数 261日 ・警察への通報件数 4件						
②成果を表す指標	指標名称		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	算定根拠
	i	刑法犯認知件数	827	716	592	件	業務取得
	ii						
	iii						
③事務事業のコスト	令和元年度決算	令和2年度決算	令和2年度決算(事業費)の主な内訳			令和3年度予算	
事業費(千円)	12,724	16,876	金額(千円)	内容		17,878	
国支出金(千円)			16,876	夜間防犯パトロール委託			
県支出金(千円)							
市債その他(千円)							
一般財源(千円)	12,724	16,876				17,878	

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	令和2年の市内刑法犯認知件数は前年から減少しているが、自転車盗などの窃盗犯件数が依然として多いため、犯罪発生地域へのパトロール重点活動地域の指定などの対策が必要である。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	犯罪発生状況等の情報収集を行い、より効果的な防犯活動を行うため、精査・検証し、引き続き夜間防犯パトロールを実施する。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①令和2年度の計画	パトロールの実施	令和2年度事業費の状況(単位:千円)					
		計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	パトロールの実施	17,878	17,878	当初	17,878	16,876	R1からの繰越
				補正			現年分
③達成状況	完了						
④未完了・非着手の理由							
		令和3年度への繰越額(単位:千円)					

令和3年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	防犯灯管理・LED化推進事業	会計	款	項	目	多額経費
		一般	2	1	11	○
政策	安全に暮らせる社会システムをつくります	担当課室	安全対策課			
施策	防犯対策の促進	担当課室長	伊藤 正二			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容		③令和3年度に取組む改革・改善内容	LED防犯灯の維持管理を適切に行い、対象団体にLED防犯灯先行団体補助金を交付する。
②①に基づく取組み結果			

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	市民	意図(対象をどうするのか)	防犯灯の維持管理を適切に行い、夜間の犯罪を防止する。
②事務事業の概要		令和2年度に交換工事を実施したLED防犯灯等について、賃貸借により適切な維持管理を行う。		
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)		市内の防犯灯は、市街地及び通学路を中心に整備され、概ね充足している。		

III 事務事業の成果やコストの状況

①令和2年度の事業の成果	LED防犯灯への交換工事及び電力会社への減設等申請、独立柱建替・撤去工事を行い、これらの工事の調整及び履行確認を行った。					
②成果を表す指標	指標名称		平成30年度	令和元年度	令和2年度	算定根拠
	i	防犯灯設置数	8,435	8,538	8,642	灯 業務取得
	ii					
	iii					
③事務事業のコスト	令和元年度決算	令和2年度決算	令和2年度決算(事業費)の主な内訳		令和3年度予算	
事業費(千円)	0	48,157	金額(千円)	内容	55,467	
国支出金(千円)			35,130	光熱水費		
県支出金(千円)			13,027	防犯灯独立柱建替・撤去工事		
市債その他(千円)						
一般財源(千円)		48,157			55,467	

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	今後も自治会等においては、防犯灯の維持管理の一部を担っていただくため、制度の周知を図るとともに、自治会等からの防犯灯新設等の要望に対し、適切に対応する必要がある。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	夜間の犯罪を防止するため、精査・検証し、引き続き適切な維持管理を行う。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①令和2年度の計画	電気料の支出及び独立柱の工事の実施	令和2年度事業費の状況(単位:千円)					
		計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	電気料の支出及び独立柱の工事の実施	48,276	当初	48,276	48,157	R1からの繰越	
③達成状況	完了		補正			現年分	48,157
④未完了・非着手の理由		令和3年度への繰越額(単位:千円)					